

バンクーバー便り9

バンクーバー時間：7月6日(木)午前9時40分

日本時間：7月10日(金)午前1時40分

皆さんこんにちは。バンクーバー便り9をお伝えします。

今回は、カナダ・デーについてお話をします。カナダ・デーは7月1日でカナダの建国日です。カナダの建国は、英国北米条例 The British North America Act (1867年7月1日に英国議会在カナダを英国連邦の自治国として承認し、New Brunswick、Nova Scotia、Ontario、Quebecの各州 province が所属していました。この条例は1982年に成立したカナダ憲法 The Constitution Act に継承されています)に基づき、7月1日が建国記念日になりました。現在はカナダ・デーと呼ばれていますが、1879年から自治国記念日 Dominion Day と呼ばれていました。カナダ憲法が成立した1982年からは、現在のカナダ・デーと呼ばれています。カナダは今年で156歳になりますが、7月が誕生月の国は他に、米国1776年7月4日生247歳、仏国1790年7月14日生233歳と、日本に比べると皆お若い国ばかりになります。

今年のカナダ・デーは土曜日になり、多くの人出が予測されていました。私の住む家の前にあるサンセット公園が会場の一つで、そこでは午前中から準備が行われ、正午にカナダ国歌と共にお祭りが開催されました。写真は開催日の正午前に撮影したもので、少しばかりの人が集まって開催を待っていました。毎日、娘を連れて登校する道すがら、側を通る公園駐車場には、空気で膨らませアツという間にできあがる子ども用の遊具施設が5台ぐらい置かれていました。公園の一箇所には、誠に可愛らしい回転木馬が設置されています。また日本のお祭りのように、出店が並び、特にこの地区はインド系の人が多いため、出店もインドカレーの店でした。いずれも無料でしたので、カレーライスを二人分頂きました。そこでサービスされていたフルーツジュースは名を聞き忘れましたが、薄い薄紫の飲物で初めて口にするものでした。甘党でない人には甘すぎると言われて口に合わないかもしれませんが、グルメ？の私には美味しく思えました。

私は折り畳み椅子を持参して夏の陽射しを避けて、爽やかな風の流れる木陰で過ごすことができました。午後には人出はますます増え、「戎さん」とまでは言いませんが、立派な髭を生やしターバンを巻いた男性やインドの衣装に身を包む女性、カナダのメープルリーフが描かれたTシャツ姿の若者達、頬や手にプリントをしてもらっている子ども達、会場で配られている小さなカナダ国旗を手にもった様々な人種の人々が集まっています。野外スタジオが仮設され、音楽やスピーチを聞いている人もいます。娘は左こめかみに花のプリントしてもらい、どこの祭りでもお目にかかる細長い風船で作られた刀や花など振り回して大喜びでした。夜には花火があげられたそうです。

Happy 156th Birthday, Canada!

